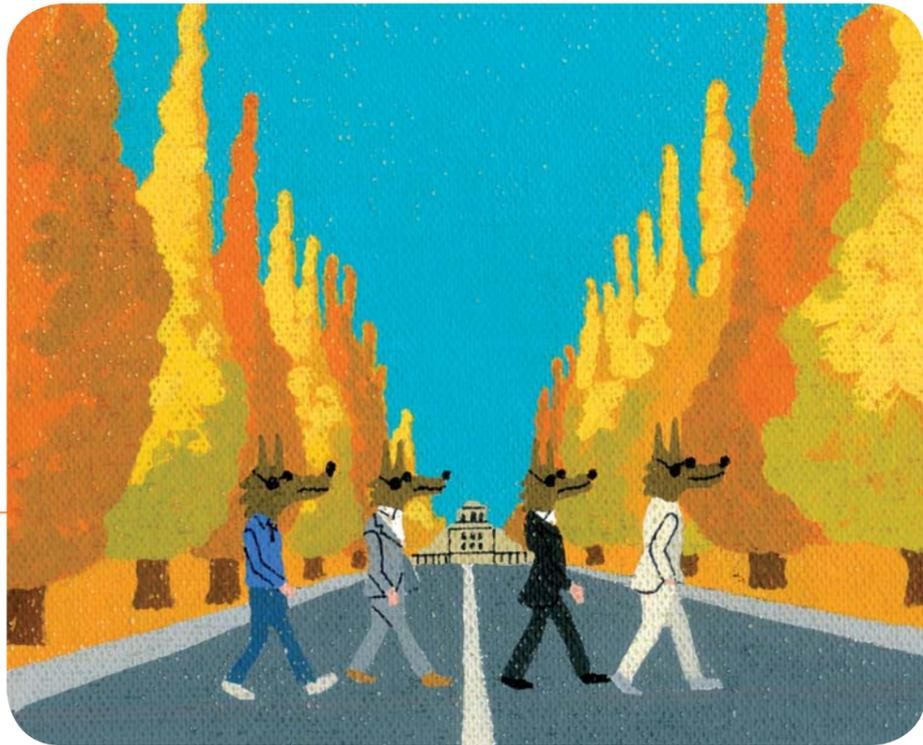


illustration by Takao Nakagawa



column | RAMPWAY 14

## 首都高名所案内 外苑 聖徳記念絵画館と サザンの回想

コラムニスト  
泉 麻人

「外苑」の名は首都高速4号新宿線の出入口、としてすっかり定着したが、そもそもは明治神宮の外苑という意味なのだ。信濃町あたりからこの一帯を散策してみよう。

まずは権田原交差点の手前に建つ明治記念館。知り合いの結婚式で何度か入ったことがあるけれど、この本館は愛好するクレージーキッツの映画

の婚礼のシーンでもよく登場する。唐破風の長い軒を突き出した、厳かな木造建築の旧館は、外苑一帯が整備された大正末年からの建物らしい。

外苑東通りを渡った向う側が、いわゆる神宮外苑の中心地。豊かな木立ちの中に、国立競技場や神宮球場、日本青年館などの有名施設が並んでいる。このあたり、港区と新宿区、渋谷区

領域が入りこんでいる所だが、外苑の大方を占めるのは新宿区の霞ヶ丘町。ほんのひと頃まで「霞岳町」と表記されていた。霞の出る土地、というより、イメージ的な地名だろう。

た「金華山」という御料馬の剥製、といったものまで保存展示されていた。聖徳記念絵画館は大正8年3月に工事を始めて、7年かけて大正15年10月に竣工した。途中、関東大震災に見舞われたが、その時点で大方できあがっていた建物に被害は少なく、罹災者の避難所にも利用されたという。館内には、そんな建設段階の貴重な写真も掲示されていたが、外苑一帯のアスファルト道路もその当時に敷設されたもので、とくに絵画館の目の前あたりは、オリジナルのまま現存する。日本最古の車道用アスファルト舗装と謂れ書きにある。なるほど、よく見ると、年季のヒビらしきものが所々に認められる。

そういえば、大学4年生の夏、この外苑の一画で催されていたフェスティバルの特設ステージで唄う、サザンオールスターズの姿を初めて見たのだ。35年前の夏……勝手にシンドバッドのメロディが回想されてきた。

外苑のシンボルとなっているのが絵画館、正確には聖徳記念絵画館という。青山通りの方からのイチヨウ並木と突きあたりの絵画館——のショットは、屈指の東京名景色。古い日本映画のデートシーンという、まずここが使われていた。ところで、外苑は目に焼きついているのに、絵画館の内部を見物したことがなかった。許可なしでは入れない、ような印象をもっていたのだが、ほぼ常時開館されているようで、入場料も500円で意外と安い。入ると、左右に続くフロアーの壁に、幕末から明治にかけての歴史をテーマにした絵画が展示されている。多くは明治天皇を主体にしたもので、前期は日本画、後期は洋画の仕立ての作品が計80点。江戸開城談判、廃藩置県、日清戦争……教科書レベルの有名な事象ばかりでなく、皇后陛下が赤坂離宮内の田植えを視察される場とか、自宅で病床に伏した岩倉具視を見舞う明治天皇とか、けっこうコアなテーマの作品もあって興味深い。天皇がこよなく愛し

いずみ あさと / 1956年、東京都新宿区生まれ。慶應義塾大学商学部卒業。79年、東京ニュース通信社に入社。『週刊TVガイド』などの編集者を経て、84年、フリーのコラムニスト。近著に『箱根駅伝を歩く』（平凡社）がある。

## 2 コラム RAMPWAY 泉 麻人

### 特集 ITS

#### 5 交通システムの革新

東京大学 生産技術研究所 教授  
大口 敬

#### 9 プラットフォームの構築

特定非営利活動法人 ITS Japan 専務理事  
天野 肇

#### 12 コラム バイ・ザ・ウェイ 太田治子

#### 14 CHALLENGE 交通管制システムの進化

#### 15 データ物語 情報通信技術を用いた交通情報

#### 16 首都高HEADLINE

#### 18 business essay

時計とめがね  
神戸大学大学院 工学研究科 教授  
塚本昌彦

#### 20 つくる人まもる人 首都高ホールサービス神奈川株式会社 大内勝昭

#### 22 高速百景 中野正貴

cover photo by Minoru Saito  
contents produced by  
Metropolitan Expressway Company Limited